

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2020年7月10日）

■第1版 第1刷（2019年11月20日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第1章-2 注射手技の基本操作 薬剤の選択					
14	1 局所麻酔薬	短時間作用型のリドカイン（キシロカイン [®] ）、 プロピバカイン（マーカイン[®]） が主に使用される。術後疼痛コントロールでは長時間作用型の メピバガイン（アナペイン[®]） が使用される。	短時間作用型のリドカイン（キシロカイン [®] ）、 メピバカイン（カルボカイン[®]） が主に使用される。術後疼痛コントロールでは長時間作用型の ロピバカイン（アナペイン[®]） が使用される。		20/01/10
第2章-1 肩関節および肩周囲への注射療法					
34	「3 肩峰下滑液包」 図6d	棘下筋	三角筋	※1を参照	20/07/10

図表

※1

